

(別紙4(2))

事業所名: 平戸荘グループホーム

作成日: 令和4年12月25日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族からの意向に関し、職員間での共有・周知できていなかった面が見受けられたので、職員・家族間における情報共有を強化する取り組みが必要である。	入所者の生活状況を家族へ伝えることが出来るシートを職員一同で話し合い作成し、家族にも意向を確認し、職員と家族で共有が実行できる。	適切なシートを作成するために情報収集し、GH会議の中で職員で検討する。シートが完成したら記載し、家族にも説明し職員と共有できるように実行し、改善点があればその都度対応する。	6ヶ月
2	11	職員の意見や提案がより円滑にできる職員環境整備につなげるためにも、今年度より強化が求められているハラスメント対策について、事業者の方針強化の明確化及びその周知・啓発や相談苦情に応じ、適切に対応するため必要な体制の整備等、今後、ハラスメント対策を組織的・二取り組む事を期待する。	GHでのハラスメント対策について定期的に学習会を開催し、内容の理解と今後の対策作成の基礎をきづく。	定期的に学習会をGH会議の中で行い、ハラスメント対策の内容の学習や施設にあった対策の基礎を職員一同で検討しながら作成していく。	10ヶ月
3	35	有事の際の役割分担等を提示し、社会福祉施設避難計画を整備しているが、職員の認識が曖昧な部分があり改めて、社会福祉施設避難確保計画書、有事の際の役割分担・対策等について再度職員で周知を行う必要がある。	社会福祉施設避難確保計画書について職員一同が内容の理解と有事の際の役割分担・対応について学習会を行い避難訓練にて実際に行動し、周知ができる。	GH会議の中で資料にて社会福祉避難確保計画書の学習会を定期的に行い、役割分担、対応など決定し年2回の避難訓練等にて実行していく。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。